



せいひ会だより

2009年(平成21年)

10月1日発行

<第114号>

社会福祉法人せいひ会

http://www.seihikai.jp/



敬老会



風和の里地域交流スペース(ふくろうホール)で、今年で3回目になります地元中山郷とせいひ会合同敬老会が行われました。

中山芸能保存会の皆様、地域の方々、そして御利用者ご家族の御協力で、楽しく賑やかに、無事終了いたしました。職員も勤務終了後の練習の成果を披露しました。敬老会メニューのバイキング、お弁当とても美味しかったと好評で、朝早くからの準備に、ご苦労様でしたと感謝の声が聞かれました。

足腰弱ったかな?と不安を感じたら⇒丘の家の介護予防教室と元亀の里のトレーニングマシーンを試してみませんか(継続は力なり)?

また来年も笑顔で、健康で、元亀で(よくばりかも?.....)お会いできることを願っております。御協力ありがとうございました。

9月
 上旬:コスモス植え(風和の里)
 2・16日:書道教室(元亀の里)
 6・20日:書道教室(風和の里)
 12日:誕生会(元亀・通所)
 20日:敬老会(法人全体)
 21日:敬老会(風和の里)
 28日:収穫祭(GH)

10月

3日:お花見(風和の里)
 4日:コスモス鑑賞(GH)
 7・21日:書道教室(元亀の里)
 1・15日:書道教室(風和の里)
 10日:誕生会(元亀・通所)
 16日:地域交流バーベキュー(GH)
 18日:運動会(風和の里)
 30日:月見会(GH)
 ミニ喫茶

11月

2・16日:書道教室(元亀の里)
 3・17日:書道教室(風和の里)
 12日:誕生会(元亀・通所)
 23~28日:文化祭(通所)
 バイキング(風和)
 芋掘り(GH)
 紅葉狩り(GH)



☆8月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



今回は風和の里・楠本 フジエ様にお話を伺いました。

大正5年、西海町丹納郷に5人兄弟の長女として生まれる。「兄弟は5人で一人も欠けとらんよ」と話されたが、兄弟のことを一人一人尋ねていくと「そりゃ死んだ、・・・あっ、欠けとったね」「もう94もなれば覚えとらんよ、はっはっは」と笑われる。

両親は麦や芋などを作り農業を営んでいた。「昔はね、小学校まで行けば良かった」とのようで、小学校を卒業すると家の手伝いを始めた。

22歳の頃、結婚相手(八木原)の両親から気に入られお嫁に行くことになる。ご主人は結婚する前から知り合いだったそうだ。「主人は海軍さんでね、白い制服に白い帽子で格好良かったよー、うふふ」と少し照れ笑いされていた。海軍兵として何回も戦争に行かれたそうで、「1度は戦死の通知までもらったけど、帰ってきてくれて本当に良かった」と当時を思い出されていた。

終戦後は2人で農業を始めたが、ご主人が事故に遭い目が見えなくなったため店を開き生計を立てた。現在、その商店はコンビニエンスストアになっているようだ。

商店では開店当初からタバコを売り、看板娘(?)として92歳まで頑張っていたとのこと。今年に入り、風和の里に入居される。長年働いて来られたため、これからは風和の里のゆったりとした空間の中でくつろいで下さい。




お誕生日おめでとうございます。

Vitality Space

バイタリティー・スペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの活動にはこのバイタリティーの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーです。

うたの時間



秋の日に
家族総出で
稲刈る
酒井 ミネ

あぜ道に
ざらりと並んだ
彼岸花
浦郷 ヨシ

せみの声
夏の終わりに
元氣よく
最後の力を
振り絞る
合 作

久し振りに
会いし友と
話し握り
話題に花咲く
敬老会
竹下 晶子

立秋

竹下 晶子

通所 竹下 晶子

秋心

田中 アキ

風和 田中 アキ

一男の一生

山田 実

元亀 山田 実

団栗

今井 サヨ

風和 今井 サヨ

敬老

山本 一枝

通所 山本 一枝

GH 今月の作品

秋



衣替えのお願い

朝晩がひんやりと感じる季節となりました。衣替えのご協力をお願い致します。

- ①入所(入居)時着用の衣類には、名前が付けてありますか？
- ②洗濯して消えていませんか？
- ③新しく買った衣類には、名前がありますか？
- ④マジックで書けない衣類には、縫い付けてありますか？

夏物との入れ替えの時に、もう一度、名前が記入してあるかご確認願います。また、「名前セット」が売店にありますので、ご利用下さい。



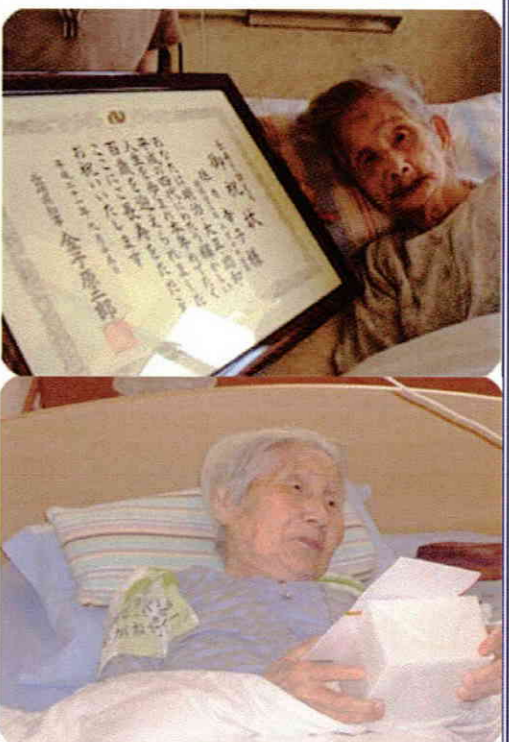
満100歳おめでとうございます!!



元亀の里 佐々幸子様

今年、満100歳になられた元亀の里の佐々幸子様と風和の里の岸川カズノ様に百寿の御祝状と記念品が届きました。2人とも手渡された記念品を手にしっかりと持ち、「ありがとう」と答え受け取られました。

岸川カズノ様 風和の里



収穫祭

9月28日グループホームで収穫祭を行いました。日頃、丹精込めて作った野菜たちを、この日いろんな料理やおやつにして、おいしく頂きました。



ケアマネ 敬美の独り言

<目配り・気配り・心配り>

措置制度から介護保険制度へ移行して、早10年！！われわれ福祉従事者の心はどう変化したのでしょうか。措置制度時代は福祉魂を全員が表に打ち出して「ユニットケア」等が生み出されてきました。現在の高齢者介護は介護保険という大きな枠組みでまとめられ、各施設の特徴が色あせてしまっているように思います。職員にしてみれば、いま福祉に従事している職員でどれくらい「目配り・気配り・心配り」を念頭に置き、業務にあたっているか？「私はお金のために働いている」という職員も少なくないと思うが「そのお金はどこから出ているか」を再認識してほしいと思います。お金をもらうのであればそれ相当の介護サービスを対価としなければならない。しかも目に見える「介護サービス」より目に見えない「サービス」が福祉現場では重要なのです。介護保険制度下であっても「目配り・気配り・心配り」を忘れてほしくないと思った今月でした。これを読んで下さっている福祉従事者の皆さん！！お互いに切磋琢磨し本来の福祉魂で頑張りましょう。